

大学院獣医生命科学研究科
令和7(2025)年度 第1次入学試験
応用生命科学専攻 博士前期課程

共 通 問 題
英 語

「出題意図」

【問Ⅰ】

本問題は、HIV 治療薬の開発に挑んだ三谷博士の実話を題材とし、専門英語の翻訳を通じて、研究における粘り強さと使命感の重要性を理解することを目的としている。

科学の進歩は、困難に直面しても諦めず、地道な努力を積み重ねる研究者の姿勢によって支えられてきた。博士の行動には、未知の課題に挑む勇気と、他者のために尽くす倫理観が凝縮されている。単なる語学力の確認にとどまらず、研究者としての心構えや探究への情熱を再認識する機会としてほしいという願いを込めて出題した。

【問Ⅱ】

食品科学分野における一つの手法である「官能評価」を取り上げ、実施するにあたっての注意点に関する事柄を問う内容を英文和訳という形で課した。